

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 Mipox株式会社
 コード番号 5381 URL <http://www.mipox.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 原田 尚知 (TEL) 03-6911-2300
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,934	43.2	301	—	240	—	151	—
29年3月期第2四半期	2,747	20.5	△74	—	△200	—	△300	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 225百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △532百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	14.43	14.41
29年3月期第2四半期	△28.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,033	4,716	42.7
29年3月期	11,347	4,630	40.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 4,716百万円 29年3月期 4,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭
 30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当10円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	24.8	448	100.9	417	179.9	306	—	29.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,841,920株	29年3月期	10,696,320株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	345,008株	29年3月期	161,508株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	10,497,412株	29年3月期2Q	10,353,321株

※自己株式数は、信託口が所有する当社株式 29年3月期 75,100株、30年3月期2Q 75,100株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成29年11月30日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境の改善や堅調な設備投資が継続し、緩やかな回復基調で推移しました。一方世界経済は、米国に加え欧州経済が比較的堅調に推移しました。中国経済の成長鈍化や地政学的リスク等はあるものの、総じて堅調に推移しました。

このような中、当社グループは、引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指す各種取り組みを進めてまいりました。

加え、平成28年7月より日本研紙株式会社が当社連結子会社となり、より幅広い製品・サービスの提供に取り組んでまいりました。

売上面においては、「製品事業」は、主に日本研紙製品の売上、および光ファイバー関連市場における研磨フィルムの売上が増加した結果、「製品事業」における売上は対前年同期比で増加しました。

「受託事業」は、以前からの顧客受託案件が成果につながり売上が対前年同期比で増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は39億34百万円（前年同期比43.2%増）となりました。

損益面においては、高付加価値製品の売上（光ファイバー関連市場）及び受託事業の売上が増加したことに伴い、売上総利益率が良化しました。結果、営業利益は3億1百万円（前年同期は74百万円の営業損失）となりました。

米ドルに対するマレーシアリングット高が進行したことが主要因で営業外費用として為替差損22百万円発生したことなどにより、経常利益は2億40百万円（前年同期は2億円の経常損失）となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億51百万円（前年同期は3億円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、34億83百万円（前年同期比29.0%増）となりました。日本研紙製品、光ファイバー関連市場における研磨フィルムの売上が増加しました。

この結果、セグメント利益は2億34百万円（前年同期比169.5%増）となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は、4億50百万円（前年同期比864.8%増）となりました。以前からの顧客受託案件が成果につながり売上が増加しました。この結果、セグメント利益は67百万円（前年同期は1億61百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は110億33百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億14百万円減少いたしました。主な内容は、現金及び預金の減少5億93百万円、有形固定資産の減少23百万円、受取手形及び売掛金の増加84百万円、たな卸資産の増加1億53百万円等であります。

(負債)

負債の部は63億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億円減少いたしました。主な内容は、短期借入金の減少14億60百万円、支払手形及び買掛金の増加17百万円、社債の増加5億38百万円、長期借入金の増加4億円、未払法人税等の増加55百万円、賞与引当金の増加11百万円、役員賞与引当金の増加16百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は47億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて86百万円増加いたしました。主な内容は、譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行による資本金の増加29百万円及び資本剰余金の増加29百万円、ストックオプションの権利行使に伴う自己株式処分差損による資本剰余金の減少31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1億51百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少1億6百万円、為替換算調整勘定の増加75百万円、自己株式の取得等による減少59百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、42.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は3億12百万円の増加（前年同期は2億5百万円の減少）となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益2億34百万円、減価償却費1億81百万円、売上債権の増加による減少1億円、たな卸資産の増加による減少1億36百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は2億1百万円の減少（前年同期は5億95百万円の減少）となりました。主な内容は、定期預金の預入による支出24百万円、有形固定資産の取得による支出1億9百万円、無形固定資産の取得による支出47百万円、敷金及び保証金の差入による支出29百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は7億41百万円の減少（前年同期は8億47百万円の増加）となりました。主な内容は、短期借入金の純減額14億60百万円、長期借入れによる収入6億円、長期借入金の返済による支出1億99百万円、社債の発行による収入5億90百万円、社債の償還による支出61百万円、自己株式の取得による支出99百万円、配当金の支払額1億4百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の通期業績予想については、平成29年5月15日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しました業績予想に変更はございません。

詳細につきましては、「サマリー情報 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）」をご参照ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,997,113	2,403,365
受取手形及び売掛金	1,782,528	1,866,529
電子記録債権	177,982	218,280
商品及び製品	387,145	372,783
仕掛品	1,250,637	1,347,081
原材料及び貯蔵品	410,907	482,170
繰延税金資産	72,451	74,022
その他	189,731	171,141
貸倒引当金	△9,698	△18,705
流動資産合計	7,258,799	6,916,669
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,707,091	4,769,901
機械装置及び運搬具	2,959,546	2,989,644
土地	933,754	933,754
その他	575,473	623,067
減価償却累計額	△6,021,721	△6,185,839
有形固定資産合計	3,154,144	3,130,528
無形固定資産		
のれん	293,915	278,027
その他	199,706	233,137
無形固定資産合計	493,621	511,165
投資その他の資産		
投資有価証券	39,790	35,393
退職給付に係る資産	256,924	254,250
繰延税金資産	14,184	8,333
その他	311,043	360,098
貸倒引当金	△180,986	△183,422
投資その他の資産合計	440,957	474,652
固定資産合計	4,088,723	4,116,347
資産合計	11,347,522	11,033,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	776,132	793,148
短期借入金	1,460,000	-
1年内償還予定の社債	123,200	243,200
1年内返済予定の長期借入金	344,774	463,688
未払法人税等	18,215	73,969
賞与引当金	90,944	102,144
役員賞与引当金	-	16,427
株式給付引当金	-	9,581
その他	993,527	1,012,229
流動負債合計	3,806,793	2,714,387
固定負債		
社債	468,100	886,500
長期借入金	1,992,626	2,273,813
繰延税金負債	267,529	270,621
退職給付に係る負債	131,200	131,431
その他	50,573	39,299
固定負債合計	2,910,029	3,601,665
負債合計	6,716,823	6,316,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	2,028,693
資本剰余金	1,588,734	1,586,986
利益剰余金	1,178,922	1,224,338
自己株式	△100,706	△160,129
株主資本合計	4,665,649	4,679,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,506	-
為替換算調整勘定	△39,085	36,723
その他の包括利益累計額合計	△37,578	36,723
新株予約権	2,628	352
純資産合計	4,630,699	4,716,963
負債純資産合計	11,347,522	11,033,017

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,747,669	3,934,295
売上原価	1,759,941	2,415,230
売上総利益	987,728	1,519,065
販売費及び一般管理費	1,062,051	1,217,858
営業利益又は営業損失(△)	△74,323	301,206
営業外収益		
受取利息	1,420	1,500
受取配当金	14	657
受取保険金	-	3,108
保険解約返戻金	-	3,479
貸倒引当金戻入額	5,888	-
その他	1,586	3,187
営業外収益合計	8,909	11,932
営業外費用		
支払利息	14,911	14,773
支払手数料	48,954	7,324
為替差損	64,661	22,992
社債発行費	-	8,545
貸倒引当金繰入額	-	11,378
支払保証料	2,382	2,422
持分法による投資損失	-	3,534
その他	4,430	1,427
営業外費用合計	135,340	72,398
経常利益又は経常損失(△)	△200,754	240,740
特別利益		
固定資産売却益	2,522	-
投資有価証券売却益	2,369	1,512
新株予約権戻入益	157	-
特別利益合計	5,050	1,512
特別損失		
固定資産除却損	8,167	8,064
減損損失	21,520	-
投資有価証券売却損	852	-
特別損失合計	30,540	8,064
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△226,245	234,187
法人税、住民税及び事業税	12,976	75,002
法人税等調整額	56,245	7,670
法人税等合計	69,222	82,672
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△295,467	151,515
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△300,098	151,515
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,631	-

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,474	△1,506
為替換算調整勘定	△227,818	75,595
持分法適用会社に対する持分相当額	-	213
その他の包括利益合計	△237,292	74,302
四半期包括利益	△532,759	225,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△537,925	225,817
非支配株主に係る四半期包括利益	5,165	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△226,245	234,187
減価償却費	183,365	181,936
のれん償却額	21,141	15,887
減損損失	21,520	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,177	11,179
賞与引当金の増減額(△は減少)	△157	10,692
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	16,427
株式給付引当金の増減額(△は減少)	△89,997	9,581
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△11,330	2,674
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,871	231
受取利息及び受取配当金	△1,420	△2,157
支払利息	14,911	14,773
支払手数料	48,954	7,324
持分法による投資損益(△は益)	-	3,534
社債発行費	-	8,545
固定資産売却損益(△は益)	△2,522	-
固定資産除却損	8,167	8,064
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,517	△1,512
新株予約権戻入益	△157	-
売上債権の増減額(△は増加)	△231,325	△100,071
たな卸資産の増減額(△は増加)	△117,785	△136,303
仕入債務の増減額(△は減少)	24,506	10,926
前受金の増減額(△は減少)	180,007	△17,720
その他	96,666	82,666
小計	△93,268	360,869
利息の受取額	1,497	2,157
利息の支払額	△16,944	△14,679
支払手数料の支払額	△48,083	△7,324
法人税等の支払額	△48,531	△28,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205,329	312,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△24,049
投資有価証券の売却による収入	82,628	1,082
有形固定資産の取得による支出	△248,943	△109,275
有形固定資産の売却による収入	5,628	-
有形固定資産の除却による支出	△6,231	△410
無形固定資産の取得による支出	△26,023	△47,613
関係会社貸付けによる支出	-	△8,429
敷金及び保証金の差入による支出	-	△29,828
敷金及び保証金の回収による収入	-	15,002
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△413,233	-
その他	10,183	2,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△595,991	△201,347

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	284,794	△1,460,000
長期借入れによる収入	2,000,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△1,212,337	△199,899
社債の発行による収入	-	590,770
社債の償還による支出	△101,600	△61,600
自己株式の取得による支出	△55	△99,992
自己株式の処分による収入	2,848	6,551
リース債務の返済による支出	△15,909	△12,666
配当金の支払額	△105,049	△104,879
その他	△4,870	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	847,821	△741,715
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52,283	8,508
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,783	△622,246
現金及び現金同等物の期首残高	2,166,299	2,783,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,160,516	2,160,769

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月30日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、平成29年7月3日から平成29年7月14日までに228,200株、99,992千円の自己株式を取得しました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が160,129千円となっております。

当社は、当第2四半期連結累計期間において、譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行により資本金及び資本準備金がそれぞれ29,993千円増加しました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が2,028,693千円、資本準備金が529,668千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,700,984	46,685	2,747,669	2,747,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,700,984	46,685	2,747,669	2,747,669
セグメント利益又は損失(△)	86,853	△161,176	△74,323	△74,323

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社は減損損失を報告セグメントに配分しておりません。なお、当社は当第2四半期連結累計期間において21,520千円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

製品事業セグメントにおいて、日本研紙株式会社の株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間より、同社及び同社子会社2社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において264,477千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,483,886	450,409	3,934,295	3,934,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,483,886	450,409	3,934,295	3,934,295
セグメント利益	234,071	67,135	301,206	301,206

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。